

鴨川の柳が芽吹きツバメの声がきかれる今日この頃です。皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

来る4月27日(金)～29日(日)「ART KYOTO 2012」が開催されます。前々からお知らせしておりました通り恵風もホテルモントレ京都537号室に出演致します。6名の情熱ある素晴らしい作家を紹介します。ぜひ、足をお運びいただきますようお願い申し上げます。

それでは、5月に開催します展覧会のご案内を申し上げます。
   
 1階8日からは谷内薫さん、恵風では2回目の個展。最近頭角を現してきた注目作家。ソフトでしなやかなフォルムは束ねた糸紵や布のようで、一見陶とは思えない作品。新作が楽しみです。
   
 15日からも斬新な現代陶彫を発表し続けている奥田博士さんの陶展です。鉄泥釉の茶釜、江戸時代から続く信楽三楽窯の15代目。信楽の大物練りつけ口クロ技術と独自の手びねりを加え、器から陶立体まで幅広く制作。熟練の技にご期待ください。

2階8日からは、人物を描き続けている大山幸子さんの銅版画展。初めて作品と出会った時、どこか堂々としていて作家は男性かと思いきや、実はとてもフェミニンで格好いい女性で驚きました。さて、今回はどんなヒトが登場するのでしょうか。

22日からは、1階、2階を使って、型染、染色造形作家の日下部雅生展。日下部さんは、自然、生き物をモチーフとして、豊かな色彩と力強い構成で生命力あるれる作品を発表してこられました。パキッと鮮やかな染の世界をお楽しみください。

29日から1階は、気合い充分の石橋静さん(ART KYOTO 2012にも出展)の2回目の個展。色彩、フォルム共に品が良く「カワイイ」作品、ceramic designをfashion designへリンク……見とどけていただければ幸いです。2階は、2010年から始まり今回で3回目となる京都精華大学陶芸コースと版画コースの20名による作品展です。毎回趣向を凝らし、楽しみなグループ展です。

今月は陶芸と版画と、染色の展覧会になります。皆様ぜひご来場いただきますよう、心よりお待ちしております。

敬具 野村恵子

楽しい企画、展覧会のご感想やご意見・ご要望などございましたら、ぜひお聞かせ下さい。今後の活動に生かしていきたいと存じます。

発行日 2012年4月20日
   
 発行人 野村 恵子
   
 発行 ギャラリー恵風
   
 〒606-8392
   
 京都市左京区丸太町通東大路東入ル南側
   
 TEL: 075-771-1011
   
 FAX: 075-771-0358
   
 E-mail: g-keifu@hotmail.co.jp
   
 URL: http://keifu.blog86.fc2.com

## 1F

5月8日(火) - 5月13日(日)

谷内 薫 個展

[たにうちかおる展]

おと、ひかり、いろ、におい・・・
   
 うごき、おんど、しつど、じかん・・・
   
 それらにはカタチが存在する。

『人が感じる形のないカタチ』

たとえば、時と時の間にも。
   
 たとえば、空と空の間にも。人と人の間にも。
   
 必ず存る様々なカタチ。

そんな 目には見えない'気配'を
   
 そこに存在する'間'を
   
 自らのカタチで提案。

人が持つそれぞれの感覚を刺激し
   
 確かに存在するそれらを 改めて感じてもらいたいとおもう。
   
 (谷内)

5月15日(火) - 5月20日(日)

奥田 博士 展

土はそれ自体形を持ちません。土に生命を吹き込みたいという思いで土の造形の可能性の極限に挑んできました。窯の中で火による、ひずみを計算して造形に生かしたり、コントロールできない火をこちらの味方にどうつけるか今も難しい。

私のテーマは '生命' この神秘と不思議に満ちたテーマは汲めども尽きない泉のように形を変えて私を魅了し続けます。今回は '天花' シリーズの第二弾の展開となります。

新作オブジェ香炉10点も合わせてご覧下さい。(奥田)

## 2F

5月8日(火) - 5月20日(日) ※5/14(月) 休廊

大山 幸子 版画展

プレス機のベッドに置かれた版は、逃げ隠れできない素直さで雑多な事柄を引き受け、圧力によって独自の硬質性を保ちながら、私の呼吸までも紙に写し、最終的に私を覚醒してくれます。そんな方法で描かれた人物は正体不明であり、私の感性に基づいて抽出された偶像です。決して手の届かない、私に必要な永遠の痛みのようなものと思っています。それが『呼吸をする不思議な物体』として存在できることを願いつつ、、、。(大山)

谷内 薫 TANIUCHI Kaoru

1983 奈良県に生まれる
   
 2006 京都精華大学芸術学部
   
 デザイン学科テキスタイルデザインコース卒業
   
 2007 奈良・京都で陶芸を学ぶ
   
 2008 滋賀県立陶芸の森 スタジオアーティスト

現在は奈良で制作。

2008年の個展より、京都・大阪等で作品を発表中。

奥田 博士 OKUDA Hiromu

1949 滋賀県信楽町に生まれる。
   
 1967 滋賀県立甲南高校信楽分校窯業科卒業
   
 1989 ロックフェラー基金の奨学金を得てアメリカ、アーチ
   
 ブレイファンデーションにて、半年間作陶。
   
 カリフォルニア州立大学、メインアートギャラリー個展
   
 1999 日本の現代陶芸展 前衛の動向
   
 (フォンダンフェロン美術館、オランダ)
   
 2000 国際陶芸シンポジウム招待、展覧会
   
 (ケチケメート、ハンガリー)
   
 2002 世界陶彫展招待、ワークショップ (ユンジコ美術館台湾)
   
 2005 韓中日国際陶芸展 (ミラル美術館 ソウル)
   
 2008 世界全米陶芸会議メインゲストアーティスト招待、デモンス
   
 トレーション、ピッツバーグ、アメリカ グリーハウス展覧会
   
 2008 ギャラリーKURO 革新から伝統へをテーマに個展
   
 2011 岡本太郎と信楽展 信楽伝統産業会館

他、個展、展覧会、ワークショップ多数

大山 幸子 OYAMA Yukiko

1984 京都市立芸術大学 大学院 絵画研究科 版画専攻 修了
   
 (1982年 同大学 美術学部西洋画科卒業)
   
 1981 京都府美術展(京都府立ギャラリー) <買上げ賞>
   
 1983 セントラル版画大賞展 (セントラル美術館・東京、
   
 ナビオ美術館・大阪) <学生賞> ('85)
   
 1985 和歌山版画ビエンナーレ (和歌山県立近代美術館) ('91)
   
 1990 高知国際版画トリエンナーレ ('11)
   
 1993 ピエラ国際銅版画コンクール (ピエラ/イタリア) ('99)
   
 1994 ミヤコ版画コンクール展 (ミヤコ画廊・大阪、芦屋)
   
 <ミヤコ賞>
   
 1996 現代版画コンクール (大阪府立現代美術センター) <大賞>
   
 1982より毎回出品
   
 ABC美術コンクール展 (ABCギャラリー・
   
 大阪・東京・福岡・札幌を巡回) <大賞>
   
 1997 大阪トリエンナーレ1997-版画
   
 (マイドームおおさか・大阪) <デュッセルドルフ市特別賞>
   
 1998 大津市制100周年記念展「アーケードアーツIN 中町
   
 ー今を見つめて」(大津市中町商店街・滋賀)
   
 2001 青島国際版画ビエンナーレ展(中華人民共和国) <優秀賞>
   
 「画廊の視点」(大阪府立現代美術センター) 番画廊より出品
   
 2002 新鋭京都選抜展(京都市立美術館・京都) ('04)
   
 2008 関西女流絵画展(兵庫県立美術館ギャラリー) ('10, '12)

# 1F + 2F

5月22日(火) - 5月27日(日)

日下部 雅生 展

～型絵染の3030メートル～

自然の雄大さ、美しさ、そしてその中に抱かれる自身の感じ方、生き方といったものをテーマに作品作りをしています。今展覧会のサブタイトル「型絵染の3030m」とは、標高3,000mの山々に取材した作品と、水深30mの水中に取材した作品を展示する会場に名付けた、自分の力(足)で確認し、型絵染で表現した世界そのものです。その印象の強さ、広がる空間、鮮やかな色彩の表現に、糊型染の技法は最適と考えています。(日下部)

日下部 雅生 KUSAKABE Masao

- 1964年 京都市生まれ
  - 2010年 第56回全関西美術展(全関西美術展賞)
  - 2010年 第13回アークアート・イン・奄美大島
  - 2011年 現代型染展Part2(京都染・清流館)
  - 2011年 京都工芸美術作家協会創立65周年記念展
  - 2011年 アジア芸術家交流展(京都、釜山、他)
  - 2011年 日下部雅生展(リウボウ美術サロン)
  - 2012年 3.11miniatureART展(ギャラリーかもがわ)
  - 2012年 テキスタイルの未来形2012 網走展
- 日展会友/京都市立芸術大学 准教授

# 1F

5月29日(火) - 6月3日(日)

石橋 静 陶展

The Pop Garden

この度、二回目の展覧会をさせて頂くこととなりました。The Pop Garden、芝生や花を使った展示にしています。作品を自然と共存させた時の楽しさや、芝生の緑や色々な色との融合、対比をご覧頂いた時に楽しんで頂ければと思います。私の作品制作において以前よりceramic designをfashion designへリンクさせる考えがあります。たくさんの生地を用いて一つの服を作り全体としてのテーマを持ち一つのトレンドをつくる。その概念をceramicに用いたいです。そして見て頂く人を少しでも楽しませたいです。今回の展覧会もその一つになればと思います。(石橋)

石橋 静 ISHIBASHI Shizuka

- 1979 奈良市に生まれる
- 2002 脇田宗孝師に学ぶ
- 2007 Central saint martins college of art and design ceramic design(BA)科卒(2:1)
- 2007 Pulse展(Earls court exhibition centre, London)
- 2007 New designers show(Business design centre, London)
- 2007/08 白山陶器株式会社 東京showroom勤務
- 2009 女流陶芸展入選
- 2010 信楽産業展示館(信楽)個展
- 2010/11 奈良県美術展覧会 入選
- 2011 Silver shell(東京)個展
- ギャラリー-恵風(京都)個展
- 陶園(信楽)個展 | ギャラリー-TAO(東京)個展
- 2012 京都アートフェア(京都ホテルモントレ)

# 2F

5月29日(火) - 6月10日(日) ※6/4(月) 休廊

「CERAMICS+PRINTMAKING」2012

京都精華大学芸術学部 陶芸コース、版画コースの教員及び大学院生によるグループ展です。今回の展示では、陶芸、版画それぞれで教える教員と大学院で学び、現在そしてこれからの陶芸と版画の世界を表現する若手作家による小作品を中心とした展覧会です。それぞれの新しい視点での世界を楽しんでいただければ幸いです。是非ご覧下さい。(一同)

■CERAMICS | 陶芸 | トウゲイ

陶芸コース 9名

- 松本 ヒデオ | MATSUMOTO Hideo  
1982 京都市立芸術大学美術学部大学院 修了
- 奥村 博美 | OKUMURA Hiromi  
1977 京都市立芸術大学美術学部大学院 修了
- 宮永甲太郎 | MIYANAGA Koutarou  
1992 金沢市立美術工芸大学彫刻科 卒業
- 松本 治幸 | MATSUMOTO Haruyuki  
2010 京都精華大学大学院芸術研究科修士課程 修了
- 金 仁植 | KIM In-sig  
京都精華大学芸術研究科博士後期課程 在籍
- 金 貴妍 | KIM Gui-yeon  
京都精華大学芸術研究科博士前期課程 在籍
- 星野 菜月 | HOSHINO Natsuki  
京都精華大学芸術研究科博士前期課程 在籍
- 茨木 裕子 | IBARAKI Yuko  
京都精華大学芸術研究科博士前期課程 在籍
- 中谷 和世 | NAKATANI Kazuyo  
京都精華大学芸術研究科博士前期課程 在籍

■PRINTMAKING | 版画 | ハンガ

版画コース 11名

- 武蔵 篤彦 | MUSASHI Atsuhiko  
1979 サンフランシスコアートインスティテュート大学院 修了
- 池垣 タダヒコ | IKEGAKI Tadahiko  
2006 京都市立芸術大学大学院美術研究科 博士後期課程単位取得 満期退学
- 北野 裕之 | KITANO Hiroyuki  
1997 京都精華大学大学院美術研究科造形専攻 修了
- 牧野 浩紀 | MAKINO Hiroki  
2001 多摩美術大学大学院絵画科版画専攻 修了
- 芳木 麻里絵 | YOSHIKI Marie  
2008 京都市立芸術大学美術研究科修士課程 修了
- 石井 誠 | ISHII Makoto  
京都精華大学芸術研究科博士前期課程 在籍
- 西田 桃子 | NISHIDA Momoko  
京都精華大学芸術研究科博士前期課程 在籍
- 栗棟 美里 | KURIMUNE Misato  
京都精華大学芸術研究科博士前期課程 在籍
- 須崎 喜也 | SUSAKI Yoshinari  
京都精華大学芸術研究科博士前期課程 在籍
- 中根 彩子 | NAKANE Ayako  
京都精華大学芸術研究科博士前期課程 在籍
- 鳥彦 | YAMAZAKI Takahiko  
京都精華大学芸術研究科博士前期課程 在籍

今後の展覧会 →

# 1F

- 6/5 ~ 6/10 三上 景子 展(版画)
- 6/12 ~ 6/17 岩根 利江 展(平面)
- 6/19 ~ 7/1 恵風開廊10周年記念展 Part 2  
「田嶋 悦子・福本 繁樹・柳原 睦夫 展」

# 2F

- 6/12 ~ 6/17 公庄 直樹 展(漆工)
- 6/19 ~ 7/1 1Fと同じ



OPEN 12:00~19:00 (最終日 18:00 まで)  
月曜休廊

ACCESS 市バス 熊野神社前 下車すぐ  
京阪神宮丸太町駅より徒歩 5 分  
京都市美術館より徒歩 7 分

